



今年は例年よりゆっくりやってきた春。八ッ場エリアの桜の見頃は4月半ば頃になりそうです。やんば天明泥流ミュージアムのゴールデンウィークといえば、「土器・ドキ*ウィーク」！ 本物の土器に触ることができたり、スケッチや塗り絵をしたり、ご家族みんなで楽しめる参加型のイベントです。今年はあらたに「縄文コースターをつくろう！」ワークショップも開催。みなさんのご来館をドキドキお待ちしております！

スケジュール

詳細はHPでご確認ください。【お問い合わせ／お申し込み：0279-82-5150】

	特別展示・イベント	その他
4月	<p>【GWイベント】 「土器・ドキ*ウィーク 2024 in やんば天明泥流ミュージアム」</p> <p>4/26 (金) ~ 5/12 (日) 期間中の休館日：5/1 (水)・8 (水)</p> <p>ホンモノの土器に見て・触れて、ドキドキしちゃおう！ スケッチや塗り絵、抱っこ&タッチなど、 小さなお子様も家族みんなで楽しめるイベントです！</p> <p>【NEW! ワークショップ】 ★縄文コースターをつくろう！</p> <p>4/28 (日)・5/2 (木)・6 (月祝)・11 (土) 予約不要 ※詳細は別途チラシをご覧ください</p>	<p>●毎週土日祝日</p> <p>「ミュージアム 展示解説」</p> <p>1回目：10:30～ 2回目：13:30～</p> <p>ミュージアムサポーターが館内の解説をおこないます</p> 
5月		
...		

施設案内

開館

9:00～16:30
(最終入館 16:00)

休館日

水曜日
※水曜が祝日・振替休日の場合はその翌日
※年末年始

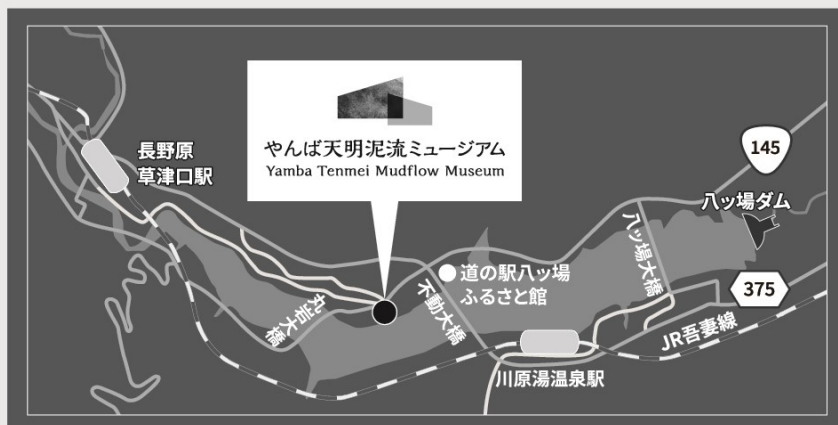
入館料

一般：600円 (500円)
小・中学生：400円 (300円)
※()内は15名以上の団体割引料金 ※町民無料

お問い合わせ

TEL:0279-82-5150 FAX:0279-82-5152
群馬県吾妻郡長野原町大字林1464-3

アクセス



館内に展示されている大きなお寺の梵鐘（ぼんしょう）は、天明三年、長野原町・常林寺から鎌原土石なだれ・天明泥流によって押し流された実物です。災害以降、行方不明になっていましたが、1910（明治43）年8月、15km下流の現在のダム近くの川原で釣り人によって発見されました。

当時、梵鐘をつり下げるための龍頭（りゅう

ず）はなくなっていました。その後1983（昭和58）年になってから孺恋村今井の採石現場から発見され、奇しくも天明の大噴火からちょうど200年後に奇跡的な再会を果たしました。現在、龍頭は孺恋郷土資料館に展示されていますのであわせてご鑑賞ください。



ミュージアム 私のイチオシ！



坂寄 良子 さん
（ミュージアム
サポーター）

ミュージアムの展示物で驚いたものは、桶に入った梅干しの種です。天明の人々も食し、240年経過した今も食べられている梅干しは、まさに日本の伝統食。実際の出土品を見て、伝承の大切さというものを実感しました。

私も毎年時期になると梅を漬けます。ひょっとしたら何百年後かに私の漬けた梅干しが発掘されるかも！？

今は市販でおいしく食べられますが、興味のある方は天明の昔をしのんで自分で漬けてみてはいかがでしょうか。



活動報告

ミュージアムサポーター研修で 孺恋・鎌原地区を訪ねました。

去る3月5日、令和5年度のミュージアムサポーター研修会として、孺恋郷土資料館と鎌原地区周辺を訪ねました。先方のガイドの方の案内で、鎌原観音堂や館内外の見学をしたのち、双方の解説ガイドの意見交換会をおこない、同じ天明災害というテーマを持つ両館の今後の連携のありかたなどについても意見を出し合いました。郷土資料館友の会の皆様、ありがとうございました！



お知らせ

●ハッ場ダム周辺をめぐる 周遊バスの運行が始まります！

4月27日（土）より、ハッ場エリアを巡る周遊バス「ハッ場ぐるりん」の運行が始まります。バスは長野原草津口駅を出発し、「湖の駅丸岩」を経て当館前「ミュージアム」バス停にも停車し、「道の駅ハッ場ふるさと館」や川原湯温泉駅、ハッ場ダムなど主要スポットを巡ります。ぜひご利用ください！

